

第7回 雑司が谷・歴史と文化のまちづくり懇談会 会議録

会議体名	雑司が谷・歴史と文化のまちづくり懇談会	
主管課	政策経営部区長室	
開催日時	平成22年6月28日(月) 午後7時30分～午後9時00分	
開催場所	区民ひろば南池袋	
出席者	地域からの委員 (名簿順・敬称略)	南池袋一丁目町会会長渡辺氏、雑司が谷三丁目町会会長市川氏、同前町会会長熊井戸氏、光和会会長青木氏、青葉会会長隈元氏、雑司が谷一丁目町会会長戸張氏、雑司が谷二丁目町会会長清田氏、雑司が谷弦巻通り商友会会長矢島氏、鬼子母神西参道商店街会長川田氏、郷土史研究家矢島氏、豊島区の歴史と文化の研究「としま塾」代表委員伊藤氏、雑司が谷郷土玩具伝承会小池氏、法明寺住職近江氏、お会式連合会長武田氏、お会式連合相談役堀口氏、大鳥神社宮司清水氏、並木ハウスオーナー砂金氏、南池袋地区まちづくりの会会長廣瀬氏、東京アーバンクリエイティブ21佐藤氏
	区の出席者 (事務局)	吉川政策経営部長、東澤文化商工部長、柴文化観光課長、矢作学習・スポーツ課長 (事務局) 区長室長 齊藤
	としま未来文化財団	永瀬地域コミュニティ創造課長
	コンサルタント	アネトス地域計画 上門、西、江口
傍聴	1名	
会議次第		
会議経過	<p>《開 会》</p> <p>1. 〈資料7-1〉雑司が谷案内処について説明</p> <p>《資料説明》 雑司が谷案内処の役割、運営等について資料説明。</p> <p>《質 疑》 雑司が谷七福神は、来年正月元旦から実施する。案内処での案内のほかに、ホームページにおいても、七福神を載せてもらいたい。</p> <p>としま未来文化財団 関連リンクの形で紹介したい。七福神のポスターも載せるようにしたい。</p> <p>区長室長 マップでも、七福神のコース載せるよう準備をしていく。</p>	

委員	この前、文化創造館で前座をやった。そこでよく言われることは、どうやって勉強すればいいのかということである。適切なガイドブックが必要かなと考えている。
学習・スポーツ課長	ボランティアガイドの講習については、9月から来年の3月にかけて開催したい。実践が勉強になると考えている。テキストは、鬼子母神・法明寺の学芸員がまとめたものがある。自分たちで調べていくことも勉強である。今後テキストを増やしていくよう努力する。
委員	郷土玩具の伝承が課題である。小学生やその保護者に郷土玩具の作り方を教えているが、組み立てだけである。そろそろ、部品を揃えるところから伝承していきたい。風車だけでも10のパーツからなっており、角兵衛獅子だと20を超える。
委員	今日の朝日新聞夕刊(6月28日)に雑司ヶ谷霊園を案内している人のことが載っている。文京区の方である。
区長室長	連絡を取れば一緒にやっけていくこともあるかと思う。
委員	開館時間が11時からというのはどうなのか。もっと早い時間から来ている人もいるので。
としま未来文化財団	11時に開館ということにしているが、とりあえず、これでスタートしてみて、様子を見ることとしたい。不都合があれば、運営委員会で検討していくことになる。
区長室長	その時に柔軟に対応していきたい。
文化観光課長	案内処の開設については、広報としま7月5日号に載せる。豊島区以外に住んでいる方にアピールするため、主要5紙などに情報提供する予定である。
委員	固定電話、ファクシミリを付ける予定はあるのか？また、レジスターは？
としま未来文化財団	固定電話、ファクシミリ付きのものを付ける。レジスターも用意する。また、来館者に休んでもらえるよう、お茶も用意するつもりである。
文化観光課長	2. 〈資料7-2〉 オープニングについて説明 《資料説明》 雑司が谷案内処のオープニング式典の開催について説明。
としま未来文化財団	雑司が谷案内処オープンに向けてワンコイン落語会の開催及びレンタルボックスの募集について説明。

委員	ボランティアの腕章とか帽子を用意してもらいたい。
としま未来文化財団	としま未来文化財団の半被を用意する。
委員	オープニング式典中の車の通行はどうするのか？
文化観光課長	車の通行は止めることとしたい。
委員	<p>3. その他意見</p> <p>「すすきみみずく」について、その保存を考えていかなければならない。「すすきみみずく保存会」というものを作りたい。大変なのは、すすきの収集である。9月の懇談会で議題にしたい。</p> <p>《閉 会》</p>